

算数オンライン塾 5月8日の問題 解説

スタートして67.5分後に2台のバスが会い、そのあと③の時間でAがG町につき、15分休みます。そのあと、120分ですぐに2台の距離が縮まり始めたので、15分たつて、バスAが動き始めた、ということになります。

したがって③は $120 - 15 = 105$ 分。

バスAの時速は36kmですから、 $36000 \div 60 \times 105 = 63000\text{m} = 63\text{km}$ がG町とJ町の距離になります。したがって①は63。

$63000 \div 67.5 = \frac{2800}{3}\text{m}$ がバスAとBの分速の和です。

したがって②は $\frac{2800}{3} \times (105 - 67.5) = 35000\text{m} = 35\text{km}$

$\frac{2800}{3} - 600\text{m} = \frac{1000}{3}\text{m}$ がバスBの分速ですから、 $63000 \div \frac{1000}{3} = 189$ 分かかってバ

スBはJ町に着くのでこれが④の時間。

バスBがJ町を出るのは $189 + 15 = 204$ 分 この間 $204 - 120 = 84$ 分Aは走っている

ので、 $600 \times 84 = 50400\text{m}$ 動いたから2台のバスの間の距離は

$63000 - 50400 = 12600\text{m}$

$12600 \div \frac{2800}{3} = 13.5$ 分で出会いますから、⑤の時間は $204 + 13.5 = 217.5$ 分

(答え)

① 63 ② 35 ③ 105 ④ 189 ⑤ 217.5